

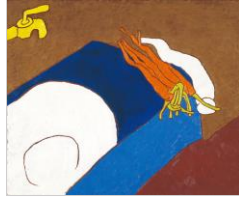
豊島区立 熊谷守一美術館だより

2017年 夏号 vol.48 <http://kumagai-morikazu.jp>



熊谷守一美術館
特別企画【収蔵作品展】
11月28日(火)〜
2018年4月1日(日)

今年11月28日(火)から来年4月1日(日)まで、豊島区立熊谷守一美術館では特別企画【収蔵作品展】を開催いたします。本展では、常設の第1・2展示室のほか、3F貸ギャラリーも第3展示室とし、110点程の熊谷守一作品をご覧いただけます。



昨年、新たに寄贈を受けた17点のクロッキーや、常設展で公開する機会の少ない当館所蔵のクレパス画・鉛筆画ペン画などを展示します。また、個人蔵(岐阜県美術館寄託)の油絵「野菜」「百日草」「仏画下絵」3点をお借りします。

■ 休館日 祝祭日問わず月曜日、年末年始(12月25日(月)〜1月8日(月))

■ 開館時間 午前10時30分〜午後5時30分まで※金曜日のみ午後8時まで夜間開館をしております。(最終入館は30分前です)

■ 観覧料 一般/600円、高大学生/300円、小・中学生/100円、小学生未満無料、障害者手帳提示の方100円(介助者1名無料)

※当館所蔵の油絵「某夫人像」「太郎稲荷」「夕暮れ」「人物」と寄託作品「ハルシヤ菊と百合」は11月20日以降、東京国立近代美術館で開催の「熊谷守一 生きるよろこび」展に貸し出します。当館では、来年4月3日(火)以降ご覧いただける予定です。



東京国立近代美術館
没後40年
熊谷守一 生きるよろこび

今年12月1日(金)から来年3月21日(水・祝)まで、東京国立近代美術館で、2500点程を集める熊谷守一の大回顧展が開催されます。



当館で毎年5月に開催している開館記念展で「ご覧いただける油絵は55点〜70点程ですが、今回の東京国立近代美術館【没後40年熊谷守一 生きるよろこび】では、油絵だけで200点を超える熊谷守一作品を、一堂に観られます。

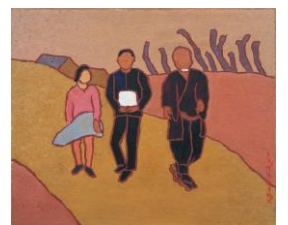


もう15年前になりますが、2002年に茨城県近代美術館で大規模な熊谷守一展が開催されました。それ以降、ほぼ毎年、全国各地(山形・福島・埼玉・福井・静岡・岐阜・愛知・京都・大阪・和歌山・兵庫・広島・岡山・福岡)でさまざまな熊谷守一展が開催されてきましたが、これほどの規模の展覧会は、東京で初めてとなります。

東京国立近代美術館蔵の「鬼百合に揚羽蝶」をはじめ、守一作品の中でも人気のある愛知県美術館木村定三コレクション「朝の日輪」「猫」「雨滴」、岐阜県美術館の「ヤキバノカエリ」「朝のはぢまり」、大原美術館の「陽の死んだ日」も観られるそうです。展覧会の特設ホームページが、既に公開されています。最新情報については、そちらの公式情報をチェックして下さい。



■ お問い合わせ
03-5777-1860 (ハローダイヤル)
■ 観覧料 一般/1400円(※前売り券は一般/1200円)、ペア2枚組/2000円、10月2日から東京国立近代美術館窓口で販売されます)
■ 住所 東京都千代田区北の丸公園3-1-1
■ アクセス 東京メトロ東西線竹橋駅徒歩3分
■ 開館時間 午前10時から午後5時(金曜土曜は午後8時まで、入館は閉館30分前まで)
■ 休館日 月曜日(ただし1月8日、2月12日は開館)、年末年始(12月28日(木)〜1月1日(月)) ※祝日の振替で1月9日(火)、2月13日(火)は休館です。



岐阜県美術館
【熊谷守一 襖絵展】
開館35周年を迎える岐阜県美術館では10月1日(日)まで、没後40年を記念して【熊谷守一 襖絵展】を開催中です。
1946年〜1947年作の襖絵(18点45面)の他、水墨5点、油彩2点が展示されています。襖絵は今回修復を終えて初公開となるそうです。制作当時、部屋を飾っていた状況そのままに「一挙紹介する貴重な機会です。ぜひ、お出かけ下さい。」
■ 電話 058-271-1313

熊谷守一 つけち記念館
【油絵ともう一つの絵】
岐阜県中津川市付知町の熊谷守一つけち記念館では、10月9日(月・祝)まで企画展【油絵ともう一つの絵】が開催されています。油絵と同じ構図の作品や、同じデッサンから描いたと思われる作品が並んで展示されています。当館にも、つけち記念館のパンフレットを設置しています。見当たらない場合は、館内のスタッフに声をかけて下さい。
■ 電話 0573-833-0050

■ 休館日/祝祭日問わず月曜日(年末年始休館)
■ 開館時間/午前10時から午後5時(金曜土曜は午後8時まで)
■ 住所/東京都豊島区千早2-27-6
■ 電話/03-3957-3779
■ 常設展観覧料/一般500円、高・大学生300円、小・中学生100円、小学生未満無料
■ 障害者手帳提示の方は100円(介助の方1名無料)※特別企画展は料金が異なります。
■ タクシー/JR池袋駅西口より1区間強
■ バス/池袋駅西口バスターミナル「要町循環」(ビックカメラ前から乗車)または「日大病院行」(芸術劇場前から乗車) ↓(要小学校)で下車徒歩5分 ↓右に進み要小学校正門を越えた角を左折 ↓案内に従ってお越しください。
■ 地下鉄/東京メトロ有楽町線 ↓副都心線の要町駅出口2番から徒歩10分程 ↓(要小学校)を目指し大通りを直進 ↓要小学校正門を越えた角を左折 ↓案内に従ってお越しください。
■ 発行/株式会社権指定管理者 代表 熊谷権 第1版/2017年8月27日発行(1000枚)

3F ギャラリーの予定

- ◆ 小嶋亮子個展 「陶作品」
8月29日(火)〜9月3日(日)
- ◆ デッサン会展 「クロッキー」
9月6日(水)〜9月17日(日)
- ◆ 星野金司展 「油絵」
9月19日(火)〜9月24日(日)
- ◆ 松永優個展 「染色」
9月26日(火)〜10月1日(日)
- ◆ 熊谷権個展 「油絵」
10月3日(火)〜10月8日(日)

金曜デッサン会
11月17日迄は毎週開催。翌11月24日から来年3月30日迄特別展開催の為、お休みです。新年度の予定は追ってお知らせします。

冬期休館
12月25日(月)〜1月8日(月)

【本紙掲載作品】題字横白猫(1959年(当館蔵)、一段目「百日草」1962年(個人蔵)、野菜(1949年(個人蔵)、アゲ羽蝶(1976年(当館蔵))、縁側(1949年(個人蔵)、二段目「朝の日輪」1955年(A)、猫(1965年(A)、鬼百合に揚羽蝶(1959年、三段目ヤキバノカエリ(1948-55年(岐阜県美術館蔵)) ※Aは愛知県美術館木村定三コレクション)
豊島区立 熊谷守一美術館だより
2017年 夏号 第48号